



学校だより

9月号

校長 工藤 聡



一人ひとりが成長する二学期を

長い夏休みが終わり、今日から二学期が始まります。こうして皆さんの元気な顔を見ることができ、大変うれしく思います。

夏休みの間、皆さんはさまざまな経験をしたことでしょう。家族との時間を楽しんだ人、新しいことに挑戦した人、自分の目標に向かって努力を続けた人もいます。目に見える大きな変化だけでなく、一人一人が少しずつ成長した夏だったのではないのでしょうか。先生はこの夏休みに、皆さん一人ひとりの「成長」ということについて考える機会がありました。それは私が楽しみにしていることの一つ、部活動の試合やコンクールを応援に行く中で考えることが出来た機会です。学校の名前を背負って、目標に向かって、勝利に向かって頑張るその姿は、胸を打つものがあります。この夏、3年生を中心とした部活動が一区切りを迎えました。どの部活動でも、3年生を中心とした頑張りは、本当に素晴らしいものがありました。けれど、ふっと思い出したのです。一年前はその時の3年生を中心とした頑張りに感動したよな…と。



学校では毎年、上級生から下級生へと伝統や責任が受け継がれていきます。これは「世代交代」と言えるでしょう。つまり、これまで学校を引っ張ってきた先輩たちの姿を見て学び、今度は自分たちが新しい力となって活躍する番がやってきます。1・2年生の皆さん、そして3年生の一人ひとりが学校の大切な担い手です。自分にできることを考えながら、よりよい学校づくりに力を貸してください。

さて、今日は防災の日。この夏は日本列島を大きな災害が3つも襲いました。災害に見舞われた地域の学校も今日は始業式でしょう。頑張してほしいと願うとともに、こうやっていつも通りに二学期を迎えられることを幸せに思います。二学期は1年間の学校生活の中でも最も長く、そして大きな行事がたくさんある学期です。合唱祭を初めとして、校外学習、移動教室など、それぞれの学年でさまざまな活動が予定されています。こうした行事は、一人では成し遂げることができません。仲間と協力し、支え合いながら取り組むことで、自分自身も大きく成長することができます。ぜひ一つひとつの行事を大切に、精いっぱい挑戦してほしいと思います。

また、二学期は季節の移り変わりを最も感じる学期でもあります。残暑厳しい時から始まり、やがて爽やかな秋を迎えます。そして木々の葉の色が少しずつ変わり、空の高さや風の

冷たさにも季節の変化を感じることでしょう。自然が変化していくように、皆さんも日々成長し続けています。昨日より今日、今日より明日へと、一歩ずつ前に進んでいってください。

最後に、どんな時でも一番大切なのは健康です。まだまだ暑い日が続くようですので、十分な睡眠をとり、規則正しい生活を心がけ、友達や先生との関わりを大切にしながら、健康で健やかな毎日を送ってほしいと思います。

皆さんにとって、この二学期が大きく成長できる実り多い学期となることを願っています。一緒に頑張っていきましょう。（令和 8 年度二学期始業式 校長講話より）

入選おめでとうございます

令和 8 年度(第 76 回)狛江市社会を明るくする運動中学生啓発標語

優秀賞 1A 「個性の色 みんな合わせて 虹になる」

入選 1B 「子供でも 意見を言える 権利あり」

1B 「その言葉 人を傷つける 凶器かも」

第 75 回はたらく消防の写生会

優秀賞（消防総監賞） 1B

部活動の結果

野球部（オール狛江） 7 月 22 日

令和 8 年度東京都中学校総合体育大会 兼 東京都中学校野球選手権大会

第 1 回戦 対日本大学第三中学校 5－3 オール狛江 敗退

合唱部 7 月 28 日

令和 8 年度第 93 回 NHK 全国学校音楽コンクール東京都コンクール中学校の部予選・A

銅賞 受賞

吹奏楽部 8 月 7 日

令和 8 年度第 66 回 東京都中学生吹奏楽コンクール B 組の部

銀賞 受賞